

**公益財団法人さんりく基金**  
**令和5年度第1回理事会 議事録**

1 開催の日時及び場所

- (1) 日時 令和5年5月24日(水) 午後2時00分から午後2時40分  
(2) 場所 岩手県盛岡市内丸13番1号  
トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)第1会議室

2 役員の現在数 理事10名 監事2名

3 出席者

(1) 理事

代表理事	八重樫 幸治	業務執行理事	菅原 健司
業務執行理事	中野 文男	理 事	青山 潤
理 事	石川 義晃	理 事	菅野 信弘
理 事	熊谷 敏裕	理 事	後藤 均
理 事	飛知和 比呂志		

(2) 監事

監 事 及川 崇

(3) 事務局

事務局 局長	菅原 健司	事務局 次長	森 昌弘
三陸DMOセンター長	中野 文男	DMO事業部長	高橋 利明
DMO事業部副部長	木登 恵一	DMO事業部副部長	日向 満
総務管理部副部長	高橋 裕美	企画事業部副部長	小笠原 暢子
事務局 員	田村 優子	事務局 員	川村 泉

4 欠席者

理事 松田 淳 監事 佐藤 修

5 議 長

代表理事 八重樫 幸治

6 決議事項

- 第1号議案 令和4年度事業報告及び附属明細書の承認について  
第2号議案 令和4年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び財産目録の承認について  
第3号議案 令和5年度第1回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

7 議事の経過

午後2時00分開会した。

菅原業務執行理事が、理事現在数 10 名中本人出席 9 名により定款第 37 条に定める定足数を満たしており、本理事会は成立した旨を告げた。また、理事会運営規則第 13 条の規定により、監事に理事会に出席頂き、意見を頂くこととなっているとの説明があった。その後、八重樫代表理事から挨拶があった。

続いて、定款第 39 条第 2 項により、議事録署名人は八重樫代表理事、及川監事であることを確認し、以降の進行は、定款第 36 条の規定により、八重樫代表理事が行うこととなった。

#### 報告事項 1 「職務執行の状況について」

八重樫代表理事及び両業務執行理事が職務執行状況を報告した。

議長が、内容について質問、意見を求めた。

#### 【石川理事】

イベント開催事業の採択案件について、それぞれ開催日はいつごろか。

#### 【菅原業務執行理事】

採択したイベント両方とも同じ日の開催となっており、いずれも 10 月 8 日の開催予定となっている。

その他発言はなく、議案の審議に入った。

#### 第 1 号議案「令和 4 年度事業報告及び附属明細書の承認について」

#### 第 2 号議案「令和 4 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録の承認について」

議長は第 1 号議案と第 2 号議案について関連があるとし、事務局に一括して説明を求め、森事務局次長が説明した。引き続き、監査報告について及川監事が報告した。

議長が、第 1 号議案、第 2 号議案について一括して質問、意見を求めた。

#### 【青山理事】

DMO 事業部で増員された専門人材は、具体的には何の専門か。

#### 【中野業務執行理事】

観光分野の専門人材である。

#### 【石川理事】

6 ページ、携帯電話の位置情報を活用したデジタルマーケティング調査について、全体来訪者数が 14,452 人とあるが、半年間でこの人数というのは実感と合わないが、こちらの理由は。また、非常にいい調査だと思うが、昨年度に引き続き今年度も実施する予定はあるか。

**【中野業務執行理事】**

調査対象人員については、多くなると費用がかかるということで、大体このくらいを母数にして、その方々がどういう移動をされているかという調査を行ったもの。今年度以降については、予算に限りがあるのですぐにはできないが、引き続き、他の観光情報や観光統計等を含めて調査分析を進めていきたい。

**【石川理事】**

9 ページ、「三陸総合振興体制整備に向けた調査」での推進体制について、大体の目安としていつ頃までにこの体制を作るスケジュール感か。

**【菅原業務執行理事】**

三陸総合振興体制の検討では、さんりく基金の体制をどうするかということと併せて並行しながら検討しなければならない状況。先ほど説明にあったとおり、令和4年度末で残余財産が6億円強、そのうち基本財産が3億3,800万円余、事業に使える財産が3億3,000万円余という状況。今年度と同じ事業規模でいくと令和8年度から令和9年度までに枯渇する見込。これに焦点を合わせながら、こういった体制がいいのか皆さんに意見を頂きながら、議論を進めていきたい。

**【石川理事】**

10 ページ、「三陸地域の観光コンテンツを活用した旅行商品造成支援」では、タリフ集を作成して、色々な旅行会社へ配布したということだったが、渡したときの旅行会社の反応は。

**【高橋DMO事業部長】**

県観光協会と一緒に様々な場面で提供した。今までSDGsを切り口にしたパンフレットは作っていなかったため、反応がよかった。タリフなので金額等も示せて、好評だった。

**【石川理事】**

10 ページ、これまで養成した三陸観光プランナーは91名ということだが、今どんな活躍をしているのか。

**【中野業務執行理事】**

例えば、田野畑村でサップ船クルーズツアーを実施していたり、昨年度の養成者では、陸前高田市観光協会に所属している方でピーカンナツの農場見学を企画したり、釜石市すなどり舎所属でかご漁の漁師体験ツアーをやっている方がいる。

**【熊谷理事】**

12 ページ、県北沿岸地域新商品・新サービス開発事業では、色々な補助金があったからかもしれないが、昨年は申請件数が少なかったという印象。その他フォローアップということで出展支援や個別指導といったありがたい対応をしている。こちらはどの程度の実績があるのか。

### 【川村事務局員】

フォローアップについては、過去3か年の採択事業者に商談会出展支援及び個別指導の募集をしたところ1件のみ申請があったところ。令和4年度は、一戸町の坂松農園さん1社に対し、商談会出展支援と個別相談2回を実施した。

### 【熊谷理事】

助成した新商品や新サービス開発がその後どういう結果をもたらしたか、アウトカムとして何が得られるのかが大事なことである。助成してしっかりしたものができたということが一番の成果とは思いますが、引き続きフォローアップについても検討いただきたい。事業者がコロナ禍の状況もあり、消極的かもしれないが、フォローしていただければありがたい。

議長が、他に質問、意見を求めたが、特に発言はなく、第1号議案及び第2号議案の賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを可決した。

第3号議案「令和5年度第1回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について」

議長は、第3号議案について事務局に説明を求め、森事務局次長が説明した。

議長が、第3号議案について質問、意見を求めたが、特に発言はなく、第3号議案の賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを可決した。

①開催日時 令和5年6月9日（金）午後3時から

②開催場所 岩手教育会館カンファレンスルーム 201 及び Web 会議システム

③議事に付すべき事項

- ・令和4年度事業報告及び附属明細書の承認
- ・令和4年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録の承認
- ・任期満了に伴う評議員及び役員の選任について

その他

「県出資等法人運営評価シートについて」

議長はその他事項について説明を求め、森事務局次長が説明した。

議長が、質問、意見を求めたが、特に発言はなくその他を終了した。

### 【八重樫代表理事】

今日出張で宇都宮から帰ってきたが、宇都宮駅に GoTo 盛岡のポスターが掲示してあった。「2023 年行くべき 52 箇所 盛岡市」ということで、ゴールデンウィーク中も盛岡市に多くの外国人観光客が見えられていた。まさに絶好の機会である。盛岡にお越しただいた方を含めて、より多くの方々に三陸地域にお越しただけるように、さんりく基

金としても事業推進に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

以上をもって議事の全部の審議及び報告等を終了したので、議長は午後 2 時 40 分閉会を宣し、解散した。